

CASE 05

立体交差道路擁壁用残存型枠(RC)

工事内容：立体交差道路擁壁を残存型枠で構築

残存型枠の採用理由

地下構造物を構築する際に矢板と構造物の間が狭く、型枠を組むスペースが十分に確保できない箇所に使用します。

工 事 名：下大南ヶ丘線道路築造工事
 発 注 者：福岡県大野城市役所
 製品サイズ：W1600×t65×H1500(RC製)
 延 長：500m
 担当営業所：福岡営業所

製品据付け

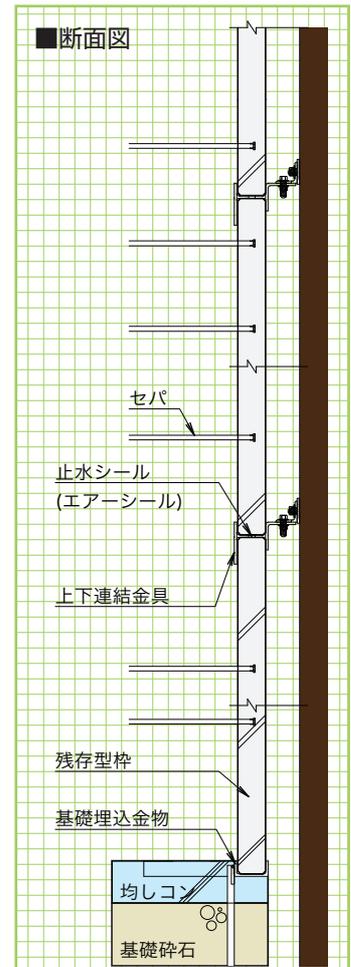


残存型枠、擁壁工配筋状況



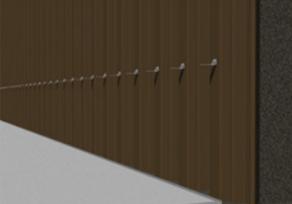
製品単体写真

製品図

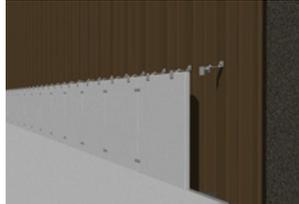


設置手順イメージ

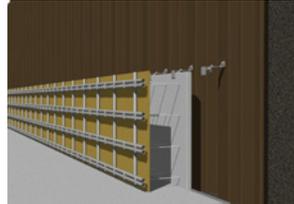
1. 上下連結金具取付け



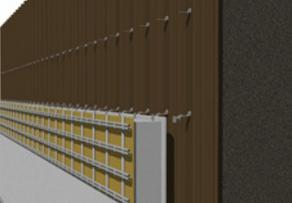
2 1 段目残存型枠設置



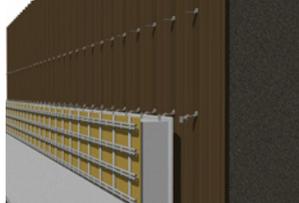
3. セパ、コンパネ設置



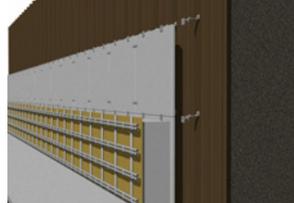
4. コンクリート打設



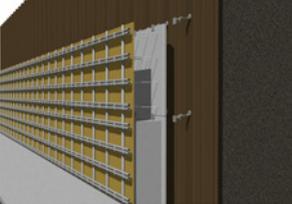
5. 2 段目用上下連結金具取付け



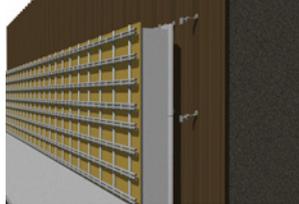
6. 2 段目残存型枠設置



7. セパ、コンパネ設置



8. コンクリート打設



9. 所定の高さまで繰り返す



注意

- 施工に不備があると、損傷などの原因となることもあります。不明な点は弊社または販売代理店にご相談ください。
- 特殊な条件で使用される場合には、事前に弊社の担当者にご相談の上、技術的な確認を行ってください。

インフラテック株式会社

本社

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
 Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100
<http://www.infratec.co.jp/>